

法人（事業所）理念		住み慣れた環境の中、個人の尊厳をお守りし、その人がその人らしく生き生きとした笑顔で過ごせるよう 専門性を持ったケアに努めます。							
支援方針		安心して過ごせる場所と環境をつくります。 一人一人に合わせた課題を見つけ、得意なことを伸ばす活動を支援します。 ご家族とともに、地域の中で地域の方々に関わりながら過ごしていけるよう支援します。							
営業時間		月～金 土・祝	10時 9時	0分 0分	17時 17時	0分 0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康状態を把握します。 基本的な生活スキルの獲得のため、自分で食事・排泄・着脱等ができるようにします。 持ち物の管理、道具や遊具の用意と片付けなど、環境の整備を自立的に行えるよう支援します。							
	運動・感覚	様々な遊びや課題を通して、身体や手先の使い方のコツを伝えます。 感覚の特性に応じた運動や遊びの中で、様々な体の感覚・感触に触れ、感覚の成長を支援します。							
	認知・行動	自分の気持ちや行動に気づいて調整しようとするなど適切な行動への対応を支援します。 パーテーション等を用意し、視覚刺激の少ない環境をつくる、イヤーマフを使用するなど、必要に応じて、個々の感覚特性に配慮した環境を設定します。 空間や時間、数の概念など認知発達を促す環境設定をし、視覚支援を活用したりすることで、見通しを持った自主的な行動につなげます。							
	言語 コミュニケーション	自分の思いや要求を相手に伝えたり援助を求められるよう、場面や相手の状況に応じ、適切なやりとりを促します。 一人一人に合った、コミュニケーション手段を活用します。							
	人間関係 社会性	スタッフと関わる中、人間関係の構築を図ります。スタッフと継続的に関わり、信頼関係の継続・安心感を得られるようにします。 他の利用者との関りを通し、同世代以外の年齢の利用者との関りの中で他者の存在を知る機会を得られるようにします。 他者の気持ちや意図を理解したり、適切な行動をしたりするなど、社会に適応するために必要なソーシャルスキルの獲得を支援します。							
家族支援		ご家族より、ご家庭での様子や心配などについてお話を伺い、ご家族でも実践できるような環境づくりや関わり方の工夫を一緒に考えます。困りごとがあった際には、いつでも相談できるような環境を整えます。			移行支援		学校や保育園での様子を見学したり、先生とお子さんの様子や支援方針について情報共有したりします。ライフステージの節目など、支援の移行先と、これまでの支援経過や支援方法などの情報共有を行います。		
地域支援・地域連携		保育、教育、福祉、医療などの関係機関と連携し、地域の支援体制の充実や課題の改善・解決に努めます。			職員の質の向上		法人内研修（年2回以上）・外部研修の受講を促し、スタッフの専門的な知識やスキル、支援の質の向上を図ります。定期的に事業所カンファレンスを実施し、お子さんの支援方針・支援方法について情報共有を行います。		
主な行事等		避難訓練 季節の行事							